

広報  

**ごしよがわら**

発行 五所川原市

〒037

青森県五所川原市字岩木町12

☎0173-2111(代)

編集 総務部秘書企画課

印刷 和光印刷

市の人口 総数51,232人 (男24,559・女26,673) 世帯数14,894 (11月30日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)



毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

**市民憲章** (昭和59年10月1日制定)

昭和63年

№.654

**1-1**

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもつてあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野を立てて西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。



新年あけましておめでと  
うございます。  
昨年は、厳しい中にも飛  
躍への明るい展望のもと、  
市民各位のご協力により、  
所期の成果をみることで  
きましたことを心より感謝  
申し上げます。念願の「五  
所川原小学校校舎」新築工  
事着工をはじめ、「第三中学  
校校舎」「三好地区農産物加

工センター」の落成、「十川  
橋の竣工、そして不安を払  
拭して確保できた出来秋の

発揮できた年でありました。  
特に多極分散型国土の形  
成を基本理念とする、「第四  
次全国総合開発計画」が閣  
議決定され青森・五所川原・  
鱒ヶ沢間四十キロが津軽  
自動車道として組みこまれ  
たこと、半島振興法に基づ  
く「津軽地域半島振興計画」  
が国の承認を受けたこと、

まいる決意であります。  
西北五初の工業団地であ  
る漆川工業団地を一層充実  
させるため、先端技術産業  
に不可欠の工業用水道事業  
に着手、六十四年の給水開  
始をめざしているところで  
あります。  
「農業」は市の基幹産業  
であります。一段と厳しく

# 市長 森田 稔夫

喜びの中に、盛況を極めた  
第四回市農業まつり等、五  
所川原市の底力を遺憾なく

さらに新青森空港がジェッ  
ト化、開港されるなど新た  
な展望が大きく開かれた年  
でもありました。  
今年こそこれらをふまえ  
二十一世紀をめざして、た  
くましく前進する一年とな  
すべく決意を新たにしてお  
ります。

なった減反政策に対しては、  
あくまでも米とりんごを守  
りつつ、野菜等の振興によ  
り対応してまいらねばなり  
ません。懸案の市内三農協  
の合併問題につきましては  
心より歓迎の意を表すると  
ともにその成功のため全力  
をあげて支援いたしたいと  
存じます。

の方々の所得向上を図り、  
出稼ぎ解消に向けて更に努  
力を傾注する決意でありま  
す。  
来るべき二十一世紀にお  
いても、西北津軽並びに津  
軽半島の経済の中心として  
の地位を不動のものとする  
ためには、商業近代化を積  
極的におし進めなければな  
りません。特に駅前再開発  
を図るプロジェクトチーム  
をバックアップし、その核  
となる国鉄余剰地を三年以  
内に取得する決意でありま  
す。

道三三九号線五所川原バイ  
パス工事の早期着工を国・  
県に強く要請いたしてまい  
りたいと存じます。  
さらに今年度は富士見団  
地建設事業に着手すると  
もに、今月当市において開  
催される雪対策シンポジウ  
ムを契機として、克雪タウ  
ン事業の推進を図ってまい  
ります。  
昨年夏の安倍・安東・秋  
田氏秘宝展は、予想を上ま  
わる参観者を集め好評を博  
しましたが、これを契機に  
郷土の歴史を探究すると  
もに広域観光の柱とし、更  
に近く実現する岩木山麓国  
際スキー場の玄関口として  
の当市の位置づけをしてま  
いりたいと存じます。

# 年 ございます る飛躍!!

さて、青森職業訓練短期  
大学校に待望の情報システ  
ム科が設置され、高度情報  
化時代に対応した実践技術  
者の養成がなされることや、  
青森地域テクノポリスの  
地域指定、半島振興指定等  
の好条件のもとに、積極的  
に企業誘致運動を展開して

企業誘致とともに地場産  
業の振興育成は急務であり  
ます。既に完成稼働中の毘  
沙門・長富、梅沢、俵元、  
小曲、藻川の農産物加工セ  
ンターに引き続き、長橋、  
飯詰をはじめ全地区の加工  
センター建設を急ぎ、農家

着々と建設が進められて  
いる五所川原大橋は六十四  
年に、新津軽大橋は六十五  
年に完成の予定であります。  
都市計画街路では姥滝・田  
川線及び田川・三ツ屋線等  
の整備を図るとともに、国

教育・文化・体育・福祉  
の振興は、活力と潤いのあ

**市長、新春テレビ対談**  
べし視聴ください

■青森テレビ(ATV)  
一月二日(土)午前八時十五分から八時三十分まで

■青森放送(RAB)  
一月三日(日)午前八時三十分から八時四十五分まで



# おめでとう

## 21世紀をめざして

# 新たな

るまちづくりの根幹をなすものであります。人づくりなくして二十一世紀を展望することはできません。五所川原小学校新築工事を促進し、南小学校をはじめ老朽校舎の解消に向けて鋭意努力するとともに、県立五所川原東高校新築に向けて運動を強化してまいる所存であります。

待望久しかった市民プールにつきましては、現在急

ピッチで工事を進めており七月には完成できる見通しであります。

また、老朽化著しい「くろみ園」につきましては、今年こそ移転新築を実現すべくその準備を急いでいるところであります。

シルバー人材センターは新年度スタートに向け準備中であり、ボランティア事業の推進も図ってまいりたいと存じます。

このように西北津軽並びに津軽半島の拠点都市として、かつてない機運に満ちた現在、市民各界・各層のご意見を反映させ二十一世紀に向けての「新五所川原市総合計画」の策定をすすめているところであります。

現実はおも厳しいものがありますが、不撓不屈の五所川原魂をもってこれにあたるべきとき、必ずや道が拓かれるものと確信してやみま

せん。「奉仕と信頼の市政」をモットーに、ひたすら五万市民の幸せのために頑張る決意であります。

今年は飛躍の辰年であります。年頭にあたり市民各位の一層のご健勝、ご繁栄を心より祈念申し上げますとともに、市政運営に対する一層のご支援、ご協力をお願い申し上げご挨拶いたします。

市民の皆様、明けましておめでとうございます。ここに希望に満ちた新春を迎えるにあたり、皆様のご清福とご繁栄を心からお祈り申し上げます。

私は、昨年十一月に招集されました定例議会におきまして、はからずも議長に就任しましたが、議会の円満な運営と市政の秩序・安

寧を第一義として誠心誠意努力する所存であります。市民の皆様には、日ごろ

おかげをもちまして、昨年も着実に発展への基盤を固めてまいりました。本市の一段の躍進が期待

した青森地域テクノポリスへの参加、東北縦貫道の全面開通、工業用水道を完備した漆川工業団地造成、七

計画が進行しつつありますことは、誠に同慶に堪えません。

しかしながら、市民の福祉を増進し、市民生活の安定を図るには、なお重要な問題が山積しています。私ども市政をあずかるものとして、今後はさらに創意工夫を重ね市民皆様

## 市議会議長 川浪 重次郎

から市政に対する暖かいご理解と絶大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

され、清新の気がみなぎるのを覚えます。しかし、本市を取り巻く諸情勢は、急激な円高や農業問題と商業

里長浜港の着工、さらに津軽半島振興第一次指定、新青森空港の開港、多極分散型国土形成をめざす第四次

全国総合開発計画に津軽自動車道が盛り込まれるなど、今や目前にせまる二十一世紀にむけて明るい展望が次々と拓けつつあり、これら

をふまえて新五所川原総合計画が進行しつつありますことは、誠に同慶に堪えません。

しかしながら、市民の福祉を増進し、市民生活の安定を図るには、なお重要な問題が山積しています。私ども市政をあずかるものとして、今後はさらに創意工夫を重ね市民皆様



・質ともにますます複雑多岐化するなど厳しいものがあります。わが五所川原市では、懸案事項でありま

激な円高や農業問題と商業経済不況により市民生活は影響を受け、行政需要は量

をふまえて新五所川原総合計画が進行しつつありますことは、誠に同慶に堪えません。

しかしながら、市民の福祉を増進し、市民生活の安定を図るには、なお重要な問題が山積しています。私ども市政をあずかるものとして、今後はさらに創意工夫を重ね市民皆様



# 豊かな活力ある むらづくりを目指して

## 三好地区農産物加工センターが完成



完成した三好地区農産物加工センター

三好地区の農産物加工センターが完成し十二月十日、コミュニティセンター三好で地区住民など関係者約九十人が出席して盛大に落成式が行われました。

同センターは、豊かな活力あるむらづくりを目指そうと、農村地域定住対策事業により建設したもので、木造平家建てで床面積百五十八・九平方メートル、事業費は

三千三百六十万円です。また、センターの加工施設として、もち、味噌、豆腐、漬物などが簡単に加工処理できる自動もちつき機、蒸気二重がま、野菜乾燥機、

糞ボックス、冷蔵庫、冷凍庫など各種加工及び貯蔵機械が設置されています。

落成式では、同センターの管理運営にあたる三好地区むらづくり協議会の川浪長五郎会長が式辞を述べた後、森田市長が「この施設の活用によって本市の特産物が生まれ、地場産業として発展し、豊かなむらづくりが成し遂げられるよう期待します」と祝辞を述べました。

続いて、一戸吉治北地方農林事務所次長、川浪重次郎市議会議長がそれぞれ祝辞を述べ式を終わりました。協議会では、手始めに自給自足を目指し、自家穀類、野菜などで味噌、豆腐、もち、漬物づくりに取り組むことにしていますが、将来は地場産業の拠点として特産品の創出から販売まで手掛ける計画で、今後の生産意欲の向上にもつながると関係者から大きな期待が寄せられています。



落成式で祝辞を述べる森田市長

### 飲酒運転追放など重点に 年末年始の交通安全運動実施中 (～1月5日)

年末年始は無事故で笑顔ー交通安全は家庭から

# 歳末たすけあいにと5万5千円余

## ―津軽信金昭和パール会―



津軽信用金庫五所川原支店(左)と本郷支店(右)の両支店長(左から2人目、右から2人目)と森田市長(左から3人目)、木村健一さん(左から4人目)に手渡される(右)森田市長

このお金は去る十一月二十一日、同会が会員を対象に開いた「家族同伴忘年パーティー」で参加者から募金したものです。  
この寄付に対し森田市長は「ご好意ありがとうございます。歳末たすけあいには役立たせていただきます」とお礼を述べました。  
同会からの寄付は今回で十四回目となり、関係者から大変感謝されています。

# 人権思想の普及に貢献

## 丸友商事(株)に感謝状

青森地方法務局(千葉正道局長)ではこのたび、人権思想の普及に功労のある丸友商事(株)代表取締役



湊支局長(左)から感謝状を伝達される佐々木伯男専務(右)

三国谷勝蔵に感謝状を贈りました。  
同社は、「人権週間」の期間中に開催される人権特設相談所の会場を長年にわたり無償で提供するなど、人権思想の普及と高揚に貢献されており、去る十二月五日、湊支局長から伝達されました。

# 社会福祉にと5万7千円余

## ―北五美容組合―

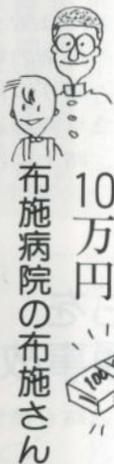


北五美容組合(松木伸一支部長)では十二月十四日、社会福祉に役立ててくださるとお礼を述べました。  
この寄付に対し吉岡助役は「ご好意に感謝します。社会福祉に役立たせていただきます」とお礼を述べました。

この日は、組合員を代表して関順子さんが市役所を訪れ、吉岡助役に手渡ししました。  
この寄付に対し吉岡助役は「ご好意に感謝します。社会福祉に役立たせていただきます」とお礼を述べました。

# 教育振興会に

## 10万円



### 布施病院の布施さん

布施病院長布施清一氏は十二月十日、市役所を訪れ、同氏からの寄付は今回で二回目となり、関係者から大変感謝されています。

厚生大臣から表彰された記念として寄付されたものです。  
同氏からの寄付は今回で二回目となり、関係者から大変感謝されています。

# 青森EXPO'88 第2期前売券好評発売中

◎入場料金

	大	人	高 校 生	小・中学生	幼 児
前 売 券	1,500円	1,000円	700円	200円	
当 日 券	2,000円	1,500円	1,000円	300円	

前売券は、五所川原商工会議所・農協・デパート及びその他販売所で取り扱っています。

## 昭和63年度 看護学生募集

—市立高等看護学院—

- ▷募集人員 40人
  - ▷修業年限 3年(ただし、第3学年は臨床実習とします。)
  - ▷入学資格 准看護婦(士)で次のいずれかに該当する人。
    - ①免許取得後、3年以上看護業務に従事した人(本年3月で3年就業終了見込みの人を含む)
    - ②高等学校卒業者(本年3月卒業見込みの人を含む)
    - ③高等学校衛生看護科卒業者(本年3月卒業見込みの人を含む)
  - ▷願書受付期間 1月18日
  - ▷願書受付場所 市立高等看護学院
  - ▷試験期日 2月4日(木)
  - ▷試験場所 市立高等看護学院
  - ▷試験科目 国語、社会、看護一般、作文、面接
- 詳しいことは、市立高等看護学院(☎④2715番 布屋町41番地)教務にお問い合わせください。

### 農家のみなさん

## 農業委員選挙人名簿登載 申請書の提出をお忘れなく

選挙人名簿登載有資格者は、1月10日までに申請書に記入のうえ、それを行政連絡員または農業委員会事務局へ提出してください。

詳しくは、昭和62年12月15日号の市広報「ごしよがわら」をごらんください。

担当……農業委員会事務局(☎⑤2111番 内線229・230番)へどうぞ。

## 消防団出初式は 1月5日に

▷時間 午前10時

▷場所

一ツ谷(スーパー亀屋松島店前付近)

お問い合わせは、消防本部(☎⑤2019番)へどうぞ。

## 雪害に備えよう

### 一冬期間安全な 暮らしを送るために一

本県は全国有数の豪雪地帯であり、毎年半年近くも雪とともに生活することを余儀なくされるなど厳しい気象条件におかれています。

このため、冬期は津軽地方を中心に、大雪による交通機関の渋滞などにより、市民生活に大きな影響を受けています。

雪は、経済活動や生活行動にさまざまな支障をもたらしているばかりでなく、直接的にも屋根からの落雪などによる死亡や負傷、りんご樹の枝折れなど生命や財産に大きな被害を与えています。

昭和60年2月には、不幸にして本市でも80歳のおばあさんが、屋根からの落雪の下敷きになり死亡するという雪の犠牲者が出ています。

今年もこれから雪の中での長い生活が始まりますが雪害をなくし、安全な暮らしを送るために、次のことを注意しましょう。

- ①屋根の雪下ろし作業は命綱を着けて行う
- ②雪下ろし作業中の現場付近を通るときは、頭上に注意する
- ③火災などの際、容易に避難できるよう住宅に玄関以外の避難口を確保する
- ④水があふれ床上浸水などの原因となるので、側溝や用水ぜきには雪を投棄しない
- ⑤火災の際、消火作業の妨げとなるので、消火栓や防火水槽の周りには雪を投棄しない
- ⑥消防車など緊急車両の通行や除排雪作業の妨げとなるので、路上には駐車しない

冬休み……………

子どもを

交通事故から守ろう



この時期は、道路も積雪や凍結でスリップしやすくなります。

また、子どもたちは道路でミニスキーやスケート遊びをするようになります。このような危険な遊びはさせないようにみんなで注意しましょう。

冬休みに入ると子どもたちは、解放感などから、せっかく身についた正しい交通ルールや安全な行動を忘れがちになります。

家族みんなで交通安全について話し合ひましょう。

# 新受入図書

市立図書館

書名	著者名	書名	著者名
日本古城物語	井上 宗和	静温な日々	小島 信夫
山本五十六の無念	半藤 一利	近江商人魂	童門 冬二
「甘え」の周辺	土居 健郎	銀の匙	中 勤助
人生の四季に生きる	日野原重明	加藤清正	村上 元三
親鸞100話	武田 鏡村	外科東病棟	江川 晴
南部藩落日の譜	太田 俊徳	五千回の生死	宮本 輝
老人クラブを見直す	村田 松男	ガンヴァスの枢	山田 詠美
茂太さんの快老術	斎藤 茂太	海の祭礼	吉村 昭
きもの歳時記	浦澤 月子	くさくさの花	高橋 治
海への憧憬	高橋 忠之	花 簪	澤田ふじ子
日本農業前途洋々論	武田邦太郎	超過激対談	野坂 昭如
雅号と印章	樋田 直人	さびしい独裁者	赤川 次郎
色彩の本	河原 英介	秋 霜	北方 謙三
わたしの靴革命	細野 勝	残照岬	笹沢 左保
日本酒の目きき	稲垣 真美	毀れた仮面	萩原 葉子
霞が関の興亡	江波戸哲夫	ノルウェイの森	村上 春樹
新しいしつけの常識	田中 澄江	現代日本私注	加藤 周一
ガンを告げる瞬間	内橋 克人	引き裂かれた人生	山崎 朋子
白頭山登頂記	今井 通子	神田崩壊	山田風太郎

# 第18回五所川原雪まつり 参加者募集

月 日	時 間	場 所	行 事
2月7日 (日)	9:00~	藻川地区	第2回津軽タコ揚げ五所川原大会(協賛行事)
2月11日 (木)	9:30~	市民文化会館 大ホール	歌謡・津軽民謡・津軽民謡手踊りコンクール
2月14日 (日)	10:00~	市役所前 お祭り広場	ズグリ回し大会
	11:00~		雪上親子綱引き大会
	11:40~ 13:00~	市役所裏河川敷 市役所前 お祭り広場	親子タコ揚げ大会(協賛行事) 雪上カルタ大会

※期間中 雪像展示(市役所前お祭り広場)  
 ▷申し込み締切 1月20日(水)  
 参加資格等のお問い合わせや参加申し込みは市商工観光課内市観光協会(☎⑤2111番内線260番)へどうぞ。  
 主催 市観光協会

# 63年合同除厄祈願祭(案内)

- ▷対象者  
 男一昭和22年4月2日~昭和23年4月1日生まれの方  
 女一昭和31年4月2日~昭和32年4月1日生まれの方
- ▷日時 2月11日(木) 祝日 午後1時
- ▷場所 市中央公民館
- ▷会費 男 12,000円 女 10,000円
- ▷案内 対象者へは別途郵便で案内いたします。
- ▷申し込み受け期間 1月5日(火)~20日(水)
- ▷申し込み先 会費を添えて事務局までお願いします。(なお、都合により事務局へおいで願えない方は実行委員へ)  
 実行委員会委員長 神 泰 幸  
 事務局(市役所内 ☎⑤2111番)  
 市民相談室 高 橋 俊 昭(内線281番)  
 保険年金課 小山内 健 造(内線264番)  
 " 工 藤 一 明( " )  
 下水道課 木 村 一 善(内線240番)  
 収 納 課 太 田 俊 一 郎(内線203番)  
 人 事 課 菊 池 忠 忠(内線311番)  
 会 計 課 高 橋 圭 子(内線253番)

# 初心者スキー講習会

- ▷日時 1月15日(祝日) 午前10時~午後3時
- ▷場所 勤労者野外活動施設(狼野長根公園)
- ▷受講資格 小学校高学年以上
- ▷受講料 無料
- ▷申し込み締切 当日の午前9時30分
- ▷その他 スキー用具、昼食は各自持参(食堂有)。貸しスキーもありますが数に限りあり(靴のサイズは22.5~27.5cm)  
 お申し込みや詳しいことは、勤労者野外活動施設(☎⑤3631番)へどうぞ。



# 成人式は 1月3日に



- 市では、20歳を迎えた人達をお祝いするために成人式を行います。  
 対象者はお気軽にご参加ください。
- ▷時間 午前10時30分から
- ▷場所 市中央公民館
- ▷受付時間 午前9時30分から10時20分まで
- ▷対象者 昭和42年4月2日から昭和43年4月1日までに生まれた人
- ▷問い合わせ先 市教育委員会社会教育課(☎⑤2111番内線248番)へどうぞ。

## ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

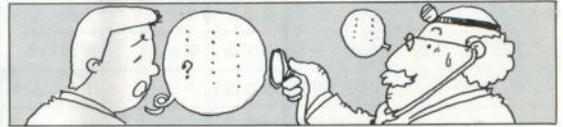
- ▷実施期間 翌年2月29日まで
- ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
- ▷対象者 昭和23年3月31日までに生まれた方。なお、職場等で検診を受けられる方は除きます。
- ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口 に保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
- ▷受診料 1,000円(申し込み時)  
ただし70歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯の方は無料(申し込みの際証明書を提出してください)。
- ▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
- ▷問い合わせ先 市衛生課(内線272番)。

### ◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院  
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院  
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院  
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院  
 木村内科医院・永田小児科内科医院  
 健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院  
 佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院  
 佐藤内科小児科医院・増田病院  
 荘司内科医院・三好診療所  
 白戸胃腸科外科医院・森田診療所  
 西北中央病院・森内科小児科医院

市役所の電話番号は☎2111番

## 健康コーナー



### 「愛の献血」お願いします

ただいま県内では輸血用血液が大変不足し、大ピンチです。手術等で多量に輸血を必要としている方々へ市民の皆様方の愛の心をお願いします。

期 日	時 間	場 所
1月8日 (金)	午前10時から 正午まで	市役所お祭り広場
	午後1時30分から 午後4時まで	県合同庁舎 (栄町)
1月13日 (水)	午前10時から 正午まで	対馬内科小児科 医院 (田町)
	午後1時30分から 午後4時まで	N T T五所川原電 報電話局(上平井町)
1月18日 (月)	午前10時から 正午まで	丸中五所川原中央 水産(株) (広田)
	午後1時30分から 午後4時まで	マルトモデパート 駐車場 (大町)
1月21日 (木)	午前10時から 午後4時まで	県立五所川原農林 高校
1月29日 (金)	午前10時から 午後4時まで	県立五所川原工業 高校

## みんなの健康教室

- ▷日 時 1月22日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 楠美 康夫先生  
(楠美泌尿器科クリニック院長)
- ▷テーマ 「排尿困難について(前立腺を中心に)」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会

みんなの健康教室  
 テレフォンサービス実施中  
 ☎☎0311番

川

柳

目立たない汗が輝やく叙熱の日  
 暴力のない街虹が美しい  
 飢餓の国空の青さを持て余し  
 灰皿へ納得しない火が残り  
 マスコミの横暴ひとの恥部を売り  
 収穫の秋の話題が冷えている

淡 長 天 山  
 平 一 郎 僧 彩 人  
 山 竿

川柳岩木吟社

## 休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)